



# 成田ロータリークラブ

## ロータリー： 変化をもたらす 週 報



国際ロータリー2017～18 年度会長 イアンH. S. ライズリー

### 第 2793 回例会 平成 30 年 4 月 27 日(金)

- ◇ 点 鐘 成田 温 会長
- ◇ ロータリーソング 奉仕の理想
- ◇ 四つのテスト 谷 直知 会員
- ◇ お客様紹介

成田コスモポリタンロータリークラブ  
萩原 康宏 様、池田 和彦 様



### ◇ ニコニコボックス



諸岡 靖彦 会員：成田でお開帳が繰り広げられているこの 5 月、県都千葉では、町興しを意図して、<千葉の英雄・常胤生誕 900 年>のお祝い行事が催されます。5 月 26 日 - 27 日の両日開催の『第 2 回千葉氏サミット』です。この後、例会を途中で抜け出して、千葉市役所の実行委員会に参加いたします。2 年前には、千葉の街づくりが始まった<千葉開府（常胤の父、千葉常重が亥鼻辺りに館を建てて）890 年>を祝って、「第 1 回サミット」が開かれました。常胤の子息たちが各地に散らばって街づくりした岩手・一関市、宮城・涌谷町、福島・相馬市、南相馬市、岐阜・郡上市、佐賀・小城市から首長を招き、県内からも所縁の佐倉、酒々井、多古、東庄、千葉の市町が参加します。福島から野馬追いの馬が運ばれて、首長さんが騎乗パレードすることになっています。成田市も常胤の四男・大須賀胤信が旧大栄町に拠点を持っていたので、今回からオブザーバーとして参加する事となりました。



角田 幸弘 会員：5 月の連休は、40 年前から旅行に行ったことがありません。というのも、鉄道の会での蒸気機関車の運転があるからですが、同時に保線工事も行われます。ところが、軌道の整備に欠かせない鉄道用の砕石が底をつきまして、どこを探しても見当たりません。とても困ったのですが、当会の平野会員にお願いしたところ、連休前に間に合わせていただきました。写真は、5 月 2 日に成田ゆめ牧場に届けられた砕石です。これで、線路の安全のための保線工事に着手できます。さすがはロータリー。

平野会員、ありがとうございました。





**石橋 菊太郎 会員**：前は、足が大きすぎて靴がないという孫の話  
をさせていただきましたが、今回は女の子の孫の話です。4月20日(金)  
成田山開基 1080 年祭を記念して、歌舞伎役者の市川海老蔵が参道を  
御練り行列し、成田山大本堂前舞台にて舞踊を奉納する催しがありま  
した。そのお練りの際に、孫の万彩(まや)が花束を渡す役を受けま  
した。TVニュースになっておりましたのでニコニコいたします。

#### ◇ 会長挨拶 成田 温 会長

4月22日のアースデーが過ぎて、イアン・ライズリーRI 会  
長より再度メールが来ております。曰く、今年度初めに植樹  
を呼びかけましたが、意図は2つあり、一つは環境改善に貢  
献する事、もう一つは環境問題について意識を高めてほしい  
ため、環境はロータリーの活動全般に関係しており、無視  
するわけにはいかない問題で平和な世界を築くには、土台と  
なる地球が健康でなくてはならない。というメールでした。



成田クラブは3月30日の植樹例会において成田山公園に74本の石楠花を植樹し、多少  
貢献出来たかなと思う次第であります。

本日は、「奉仕について思う事」の命題での研修会です。短い時間ですが活発なる意見交  
換をしていただければ幸いです。

お時間が限られておりますので本日の会長挨拶はこれにて終了いたします。

ありがとうございました。

#### ◇ 入会式

・石田 洋平 (いしだ ようへい) 会員 全日本空輸株式会社 執行役員成田空港支店長

推薦者 松田 泰長 会員、神崎 誠 会員

顧問 設楽 正行 会員

委員会 クラブ管理運営委員会 プログラム

奉仕プロジェクト委員会 国際奉仕

南日の後任でまいりました石田でございます。3月末まで香港  
におりまして、非常に住みやすく良いところでした。前任、  
前前任と4年位いたものですから、てっきり私もそれぐらいい  
られるのかなと思っておりましたところ、2年で異動になり成  
田へ参りました。しかし成田もとても良いところで、これから  
成田の活力を身に付け、英気を養いたいと思っております。こ  
れからよろしくお願い致します。



・中野 直人 (なかの なおひと) 会員 日本航空株式会社 成田空港支店長  
推薦者 笹子 恵一 会員、松本 大樹 会員  
顧問 諸岡 正徳 会員  
委員会 クラブ管理運営委員会 親睦

ロータリー財団・米山記念奨学委員会 ロータリー財団  
石橋の後任の中野でございます。空港の仕事で 30 年以上働かせていただいておりますが、ロータリーというところに入会させていただいたのは初めてでございます。いろんな形でこれから皆様に教えて頂きながら、少しでも社会の役に立てるように頑張っていきたいと思っております。ご指導宜しく申し上げます。



#### ◇ 委員会報告

・青少年奉仕 矢野 理恵 リーダー

5月12日(土)成田山ピクニックツアーの詳細です。

交換留学生がバス3台で104名いらっしゃいます。それに伴いまして習志野中央ロータリークラブから7名のお手伝いの方がいらっしゃいます。現在成田ロータリークラブからお返事を頂いている引率付き添いの方は、成島会員、中野会員、石田会員、平山会員、小池会員、笠原会員、ポール会員、小寺会員、松本会員です。あと3名ほど引率者が足りませんので個別にお願いしている状況です。当日は成田会長、神崎エレクトにも出ていただくことになるかもしれません。当日はNHKを筆頭にいろいろなマスコミの方をお願いしておりますので、取材も入るかと思えます。当日は、地区の赤いジャンパーをお借りしておりますのでそちらを着用していただきます。成田高校のインターアクトの生徒さんにも来てお手伝いしていただくことになっております。



12日土曜日、12時から12時半の間に三井生命の会社の駐車場に来ていただき、そちらに本部席を置かせていただく形にいたします。参加する方は米屋観光センターの駐車場で待機していただく形になっております。また、成田高校の体育館などをお借りしてゲームなども考えております。皆様ご協力よろしく申し上げます。

・ロータリー財団・米山記念奨学委員会 遠藤 英一 委員長  
米山記念奨学に石橋菊太郎会員より10万円、ポリオプラスに諸岡市郎左衛門会員より1,000ドルのご寄付を頂きました。



・諸岡ガバナー年度準備室委員会 堀口 路加 会員  
例会終了後、委員会を開催いたしますのでよろしくお願い致します。



◇ 幹事報告 長原 正夫 幹事

【回覧】

- ・例会変更 多古ロータリークラブ
- ・次年度活動計画書作成にあたり、会員名簿、誕生日・結婚記念日、



職業分類ご確認のお願い

- ・ 出欠表（新会員歓迎例会、海釣り、第10グループ親睦ゴルフコンペ）
- ・ 希望の風セミナー開催案内、申込書（4月末締切）
- ・ 5月のロータリーレート 1ドル=108円

◇ クラブ研修セミナー

## 「奉仕について思う事」



●Aテーブル 発表者：浅野 正博 会員

『奉仕とはなんだ』ということで、ボランティアとか無償のサービスなど、いろいろな意見が出ましたが、結局、何が目的か、何を目的としてクラブはやっていくのかというのがまず大事ではないか。そして、その中で会員個人個人がそれぞれの気持ちの中で心が満たされていくことが一番の奉仕になるのではないか。まず我々ロータリーのやる事は『職業奉仕』という言葉が出てきます。それぞれの会員がそれぞれの職業を通じて社会貢献をしていくことがまずは大事。



●Bテーブル 発表者：谷 直知 会員

『成田ロータリークラブの奉仕について』という話で議論が盛り上がりました。反省点として、お金で解決しがちなところがあるから、汗をかかなきゃいけないよねというお言葉がありました。議論が深まる中で、世のため人のためというところから、成田という街の課題、問題点ではないだろうか、そこにニーズがあるのではないか、何の奉仕をしようかと言う前に、この街の問題点、課題、ニーズについて議



論をして、それからやることを決めるという道筋が良いのではないか。ロータリーならではの奉仕というのを考えなければならないのではないか。

●Cテーブル 発表者：橘 昌孝 会員

私のテーブルは古い会員が多く、司会は堀口会員でした。シャクナゲを植樹しました、これは社会奉仕です。モンゴルの国際奉仕も現在やっています。青少年では剣道大会。こういうことが継続して行われているわけですが、一番の問題は、どこで止めるかという事を考えるのも大事だということです。剣道大会もそう、モンゴル支援もそうです。



支援を始めるのはいいのですが、今後私たちは、その先を考えて行動しなければいけないのではないかと思います。

●Dテーブル 発表者：小寺 真澄 会員

まず、自分が今までやってきた奉仕について体験談をお話し、その中でモンゴルやインターアクト、剣道大会などいろいろな経験談が出てきましたが、一番大事な事は参加することではないか、参加することで自分の目で見て肌で感じる事が大事ではないかという結論に達しました。



続いて5大奉仕の話になりまして、その中でも社会奉仕と国際奉仕の違いは何かという話にもなりました。そこまでいくと大きな話になりまとまらなかったのですが、今年度、地区の理念研究会へ出向している深堀会員から良い話がありました。成田クラブでもゴミ拾いの奉仕活動がありますが、その中でゴミを拾うということも奉仕ですがゴミを捨てない人を育てるということがロータリー的な考えではないかということでも話がまとまりました。

●Eテーブル 発表者：桜井 誠 会員

無償の奉仕、職業奉仕など色々な言葉が出ましたが、そもそもロータリー談としてやるべき事は、例会に出席してロータリーの友を読み、会費を納める、まずこれがスタートだよ。あるいはロータリはなぜ始まったのかというところで、シカゴで始まったという事を聞かせていただきました。その中で私が感じた事は、メンバー同士間の信頼です。信用は大事です。そういったところを通じながら、お互いが高め合えるような形、お互いのやっている職業を理解しながら高め合えるような、そんな場というのがロータリーではないかなと思いました。



【講評】 . . . . .

設楽 正行 会員

本日の講評を仰せつかりました設楽です。まず、私の座っていたところで最初にRLIって何？という声が聞かれましたのでそれを説明し、次に講評ということで始めさせていただきます。

RLIとはロータリーリーダーシップインスティテュートの略で有りましてこれに参加することでロータリアンとしての発展、(Rの知識の確認や意義の理解)とロータリー観の

確立を目指すものであります。自由な意見を述べながらロータリーの活動に関して深い理解を得ていくものであります。今後多くのかたの参加を得たいものです。

さて今日は奉仕についてと言うことで各テーブルでディスカッションが行われたわけですが、たいへん短い時間で言いつくせなかった方も多いのではと思います。その中で一部のテーブルで奉仕に至る歴史を知ろうと言う話が出ていました。ごく初期のロータリーは会員間の物質的相互扶助一業種一人と言うことから会員同士が特別な価格で取引しあい、会員だけが格別な利益を相互に与えあっていました。このような利己的な活動は決して大きく広がる事はないと言うことに気が付き、世のため、人のため、地域のため、国家のため奉仕をしなければという現在に近い形の奉仕活動を始めたわけです。しかし、当初は親睦さえしていればいいという会員と、それだけではダメで社会に奉仕をしなければと言う会員間で大きな論争がありました。やがて親睦と奉仕がロータリー活動の両輪と言われるようになりました。また会員間の相互扶助は禁止されていきました。



今日は第2回目の研修会ということですが、ちょっと自慢話となりますが、このように成田ロータリークラブが熱心に研修を行っていることは内外に知れ渡っています。近くは福岡の糸島ロータリークラブや兵庫の甲子園ロータリークラブ等県外からもCLPや研修について問い合わせがあります。このような熱心な研修が今後も引き続き行われることを望み講評といたします。

◇ 点 鐘 成田 温 会長

### <勝浦ロータリークラブ 55周年記念式典>

4月22日（日）於：勝浦市芸術文化交流センター キュステ



2020-2021年度  
ガバナーノミニ  
漆原摂子様と成田会長



勝浦ロータリークラブ  
55周年記念式典



勝浦国際武道大学  
琉球太鼓演技

#### 出席表

会員数	出席義務者数	出席数	欠席数	出席率	前回補正
73	71	43	28	60.56%	64.79%

---

事務局 〒286-0127 成田市小菅 700  
成田ビューホテル内  
電話/FAX 0476-33-8786

例会場 成田ビューホテル  
電話 0476-32-1111  
例会日 金曜日 12:30  
例会出欠連絡先(直通)  
電話 0476-32-1192 FAX 0476-32-1078